

ED VAIZEY

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- UK's longest-serving Minister for Technology, Communications & Culture
- Chairman of UK-ASEAN Business Council



Ed Vaizeyは、イギリスで最長の奉仕大臣を務め、2010年から16年まで英国のDavid Cameron首相に就任しました。

大臣時代、ヴァゼイ氏は固定ブロードバンドとモバイルブロードバンドのカバレッジの大幅な拡大を監督しました。英国がハイテク投資の世界的リーダーになるのを助け、GoogleやFacebookのような会社と協力し、そして立ち上げエコシステムを支援しました。大臣時代、英国のクリエイティブ産業は経済全体の3倍の速度で成長しました。

ヴァイゼイはまた、英国で最長の奉仕文化大臣でもあり、2010年から16年にかけて政権に就任しました。この役割で彼はイギリスの国立博物館のための他の事の間でとりわけ責任があった。在職中、ヴァイゼーは美術館への入場を無料で保護しました。英国文化遺産の抜本的な改革を監督した。そして50年以上に渡る文化政策に関する最初の白書を発表しました。また、劇場、美術館、オーケストラを支援するための税額控除も導入しました。

議会議員であるだけでなく、ヴァイゼーはLionTreeの顧問でもあり、米国でナンバーワンのTMT M&Aブティックであり、ハイテク分野での新興企業の顧問でもあります。彼はまたNECの諮問委員会にも座っており、英国の2つの大学の客員教授です。

Topics

- Future
- Government
- Politics
- Technology